	A25001	配当学年	学部(2年次	定	30 名	単位数	2単位	
科目番号			以上)、大学院	員				
科目名	社会ソリュー	<u>-</u> −ション講義	- - いのち輝	開設	大阪大学	<u>≠</u>	<u> </u>	
	く未来社会を描く			大学				
担当教員	伊藤武志、堂目卓生、藤井翔太、宮崎貴			開講	後期			
	芳			区分				
英文科目名	Social Solution Lecture			授業	オンデマンド授業			
				形式				
開講期間	火曜日 18:30~20:00			履修				
				条件				
教 室								
	この授業の目的は、以下の3点である。①2025年に行われる大阪・関西万博の							
	テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」である。この万博では、「いのち」が大							
	切にされ、「いのち」が輝くことを目指し、多くの取り組みがなされる。この万博が							
	残したソフトレガシーを振り返りつつ、これからの社会を描き、さらに行動してい							
	くための前提知識・実践についても学ぶことである。②万博でもテーマであり 2015							
	年に国連で定められた SDGs を達成して「誰一人取り残さない」を実践するための							
	前提知識・実践についても学ぶことである。③特に、大阪大学や経済団体で発起し							
講義概要	た「いのち会議」は、万博のソフトレガシーとして、様々な人々とともに、「いのち							
	宣言」を発出し、また、様々な人々との競争をすすめているが、そういった実践に							
	ついても学んでもらう。							
	目的のように授業は、「いのち」を中心にして、SDGs・サステナビリティ、「人間中							
	心主義を超えた生命観」、「グローバルシチズンとしての連帯」、「知の探求」、「ロー							
	カル(身近)なものの中にある無限の可能性」といったものの考え方や実践につい							
	ても学ぶ内容である。							
	1. いのちの根源に立ち戻って考えられる人間になること							
到達目標	2. 助けを必要とするいのちに共感し寄り添う精神を持つことができるようになる							
	こと							
	3. 実社会において、取り残されているいのちを救うために自分がなにができるか							
	を見つけるためのアプローチを学ぶこと							

	授業計画						
第1回	序論:いのち輝く社会をつくる(Post 万博と SDGs)						
第2回	Post 万博と SDG①						
第3回	Post 万博と SDG②						
第4回	Post 万博と SDG③/SDGs+Beyond①						
第5回	SDGs+Beyond②						
第6回	SDGs+Beyond③						
第7回	SDGs+Beyond4						
第8回	SDGs+Beyond⑤						
第9回	SDGs+Beyond⑥						
第10回	SDGs+Beyond⑦						
第11回	SDGs+Beyond®						
第12回	ソリューションの実践①						
第13回	ソリューションの実践②						
第14回	ソリューションの実践③						
第15回	第結論						
	出席率2/3以上の学生のみを採点の対象とします。毎回、小テストや簡単な課題						
評価方法	に答えてもらいます。						
	オンライン(オンデマンド)						
授業の方法	オンデマンド授業 (Google Classroom を使用します。定められた期間中に視聴して						
	ください。)						
教科書	特に指定しない。必要に応じて配布する。						
	・【授業期間】						
	2025年10月7日(火)~2026年1月27日(火)						
	11 月 4 日、12 月 30 日を除く						
	・【開講部局】: CO デザインセンター						
備考	【講義資料】⇒大学コンソーシアム大阪が提供する Google Classroom に必要な資						
	料を掲載します。						
	受講生にはクラスに参加するためのクラスコードをお知らせします。						
	なお、資料をアップしているドライブの URL 等は、受講生以外には公開しませんの						
	で、家族・友人・知人などに知らせることを禁止します。						
	で、家族・友人・知人などに知らせることを禁止します。						